

速報

◆ 第6回全国中学生弓道大会 (JOC ジュニアオリンピックカップ)

八木中学校優勝！！

男子団体奈良県が連覇



(森康平・小西健太郎・杉井邦彦・福岡良剛)

8月22・23の両日、東京の明治神宮全弓連中央道場で第6回JOCジュニアオリンピックカップ全国中学生弓道大会が行われ、奈良県からは男子・八木中学校、女子・橿原中学校が団体の部代表として参加しました。

男子の八木中学校は全員2年生というフレッシュな構成でありながら、大変粘り強いチーム。また、女子の橿原中学校は昨年に続く出場で、非常に安定した実力を持ったチームです。

初日の予選は、全国大会という大きな緊張につつまれた特殊な雰囲気の中、いかに平常心でのぞむかが問われる試合になりましたが、両校ともその雰囲気に臆することなく試合にのぞみ、男女そろって上位16チームに残って決勝トーナメントに進みました。

翌日も、蒸し暑く、選手にとっては厳しいコンディションの中、決勝トーナメントにのぞみました。女子は、残念ながらその実力を結果に反映させることができず、一回戦で高知南に無念の敗北を喫してしまいました。一方、男子は一回戦・準々決勝・決勝といずれも一中差の接戦を見事な粘りで制し、決勝戦まで残ることが出来ました。決勝戦は関東の強豪、慶應義塾中等部との対戦となり、前半終わった時点で3対3の同中。その後、持ち前の見事な粘りをみせ、7対6で優勝を勝ち取りました。

<試合経過 男子団体>

1回戦	八木中	5中	対	慶應義塾湘南藤沢	4中
2回戦	八木中	7中	対	佐久間(静岡)	7中
準決勝	八木中	7中	対	葉隠(佐賀)	6中
決勝	八木中	7中	対	慶應義塾	6中



また、個人戦は、男女ともあと一步のところまで予選を通過することが出来ませんでした。今回の全国大会では、男子団体が昨年の白樫中に続いて二連覇を果たし、奈良県弓道の強さを全国に印象づけることが出来ました。

また、ここまでこれたのは、奈良県弓道連盟はじめ多くの方々の支えによるところが大きかったと思います。ありがとうございました。来年以降も男女そろって奈良県旋風を巻き起こすことができるよう、さらに精進していきたいと思ひます。(監督 嶋田 往弘)

◆ 国体 近畿ブロック大会

奈良県3部門で予選突破、新潟国体に進出！！

- 少年女子 2位通過
(吉田 理映子、加藤 美緒、鶴留 彩花)
- 成年女子 2位通過
(矢野 由起子、吉岡 瑞紀、林 秀子)
- 成年男子 1位通過
(長濱 正伸、新子 修平、山口 亮二)

参考： 少年男子は3位で惜しくも成らず
(次頁へつづく)

↳ (国体近畿ブロック大会 続き)

<成年男子監督 藤岡氏コメント>

8月23日に、大阪府吹田市万博記念公園弓道場で、トキメキ新潟国体の近畿ブロック予選会が行われました。今年も多数の方に駆けつけていただき、心強い応援をいただきました。お蔭様で、際どい矢がことごとく「〇」となり、12射11中が遠的、近的で出続けて、近畿ブロックを無事に通過することが出来ました。

本当にありがとうございました。熱い中、二日間、選手もよく頑張ってくれました。お疲れ様でした。これから過ごしやすい気候になり、練習環境も良くなります。チーム力の一層の充実を図り、新潟国体に挑戦しますので、変わらぬご声援をお願いいたします。

<成年女子監督 西中 正氏コメント>

“三本の矢の勝利”

数年ぶり本大会出場を成年女子が決めてくれました。仕事、家庭と日々忙しい生活で、調整不足も各自自覚しており厳しい挑戦であったように思います。実力以上の結果を出すにはどうするか!?選手たちに与えられた課題でした。

3人がそろって7割的中を出せたことは、メンタル面の充実、協調性、集中力、平常心、それと基本体型を崩さないなど、原点を守りぬいた結果だと思います。本大会でも、この経験を生かし必ずいい結果を出してくれることを信じて強化練習頑張ります。

皆様の力強い応援よろしくお祈りいたします。

9月～10月の行事予定抜粋

9/6 (日)	全日、国体、ねりんピック壮行会
9/13 (日)	近畿地域連合審査 (田辺市)
9/19～21	全日本女子弓道選手権大会
9/21～23	全日本男子弓道選手権大会
9/27～30	国民体育大会 弓道競技
10/4	近畿地域弓道大会
10/17	60周年記念行事 (式典)
10/18	60周年記念行事 (射会)
10/23～25	第60回全日本遠的選手権大会

編集子より：

前号ではインターハイで橿原高校の男子団体優勝、今回は八木中学校 (団体男子) が全国制覇、そして国体近畿予選を3部門で突破と立て続けに奈良県弓道人の活躍をお知らせするニュースを編集できて大変嬉しい。次は全日での朗報を期待しましょう。

◆ 第21回奈良市選手権大会(近的)

平成21年8月9日 (日)

奈良市鴻池弓道場

参加者： 75名

▽無段の部

① 座波 友里恵 ② 笹田 彩佳 ③ 谷口 諒

▽初～貳段の部

① 中西 みつえ ② 古屋 雄大 ③ 鈴木 秀子

▽参～五段の部

① 目黒 裕章 ② 中井 達男 ③ 古川 恵三

▽称号の部

① 松村 由喜子 ② 中島 義久 ③ 吉岡 三保子

◇射技優秀賞 (無段の部)： 座波 友里恵



各部門の優勝者

当日はあいにくの雨で、湿度も高く、暑さと湿気の中の競技でした。

午前中の一回目の行射は座射ということもあり、丁寧にみなさん引かれていて予定していた時間よりもおしてしまいましたが、午後からは立射に変更して、出場された皆様の協力もあり、予定していた時間よりも早く終わりました!

遠近や射詰での決定戦にもつれ込むこともあり!暑さの中だけでなく、皆で健闘した試合でした。

今回私は場内進行の役割を担当させて頂いて、初めてでなにも分からず、ご迷惑ばかり御掛け致しました…

見るとするとは、大違いで、実際に担当になると沢山知らないこともあり、勉強させていただきました。

担当に携われた方々と出場された皆様のご協力に感謝です!ありがとうございました! (大畑 舞)